



～11月は児童虐待防止推進月間です～

令和3年度標語



189(いちはやく)

# 「だれか」じゃなくて「あなた」から

☎ 89 無料の児童相談所虐待対応ダイヤルです

## お母さん、お父さん、こんなことはありませんか？

「親の背をみて子は育つ」という言葉もあるように、親の言動や、育った家庭環境が、子どもに与える影響は計り知れないものです。ただ親も忙しかったり、疲れていたりすれば子どもの心を傷つける言動をうっかりしてしまうこともあるでしょう。大切なことは、親が子どもへの好ましくない言葉や態度に気づいて改めること、日常化しないようにすることです。

**子どもにとって  
親の言葉は  
強い影響力を  
もっています**

**間接的に  
子どもを傷つけて  
しまうことも  
あります**

「そんなこともできないなんてダメな子ね」「あなたなんか嫌い」「〇〇ちゃん是可以するのに…」など、子どもを否定したり、他の子と比べたりするような言葉は、子どもの心を傷つけダメージを与えます。ネガティブな言葉や暴力的な言葉を子どもに向かって言うことは避けたいものです。



子どもの目の前で親がパートナーに暴力を振るう・ののしる・バカにする、子どもに悪口を吹き込むなどは、子どもを巻き込んだ「面前DV」になります。子どもに大きな不安感や恐怖心といった心理的苦痛を与える行為で「心理的虐待」です。子どもにとって家庭の中が安らげる場所にならず、不眠や頭痛などの身体症状が現れることもあります。





# 子育てを頑張るお母さん、お父さんへ 思い当たることはありませんか



- イライラして、時々子どもにあたってしまうことがある
- つい感情的に怒鳴ってしまうことがある
- しつけのことで、どうしてもわからないことがある
- 子育てに自信が持てない
- 子どもの悪い所ばかりが目についてしまう
- 母親、父親どちらかの一方に子育ての負担が偏っている
- 仕事が忙しくて子育てがおろそかになっている気がする
- 「とにかく自分が頑張らなくちゃ」と周りが見えなくなっている
- 相談相手がいなくて心細い

(児童虐待防止全国ネットワーク事務局監修より)

もし思い当たることがあれば、子育てに影響を及ぼす前にひとりで抱え込まずパートナーや家族、お友達など信頼できる身近な人に話をしたり、町の子ども家庭支援センターへご相談ください。また「疲れた」と感じた時は、積極的に家族や周囲の力を借り、ひとりで頑張りすぎないようにしましょう。



\*子育てに関する悩みごとや心配ごとのお話を聞きます

## ●奥多摩町子ども家庭支援センター●

相談日・時間                    **平日 8:30~17:15**

相談専用電話                    **0428-85-1788**

相談専用アドレス                E-mail:kikorin@town.okutama.tokyo.jp

話すことで気持ちが  
楽になったり、解決  
のヒントが見つかる  
こともあります



\*子ども家庭支援センターは、子どもの虐待通告先にもなっています

☎ **0428-85-2611**                **平日 8:30~17:15**



24時間対応 子どもの虐待に関する通告・相談連絡先

## ●児童相談所虐待対応ダイヤル●

☎ **189** (いちはやく)            無料

発行：奥多摩町子ども家庭支援センター  
電話：0428-85-2611

令和3年11月

